

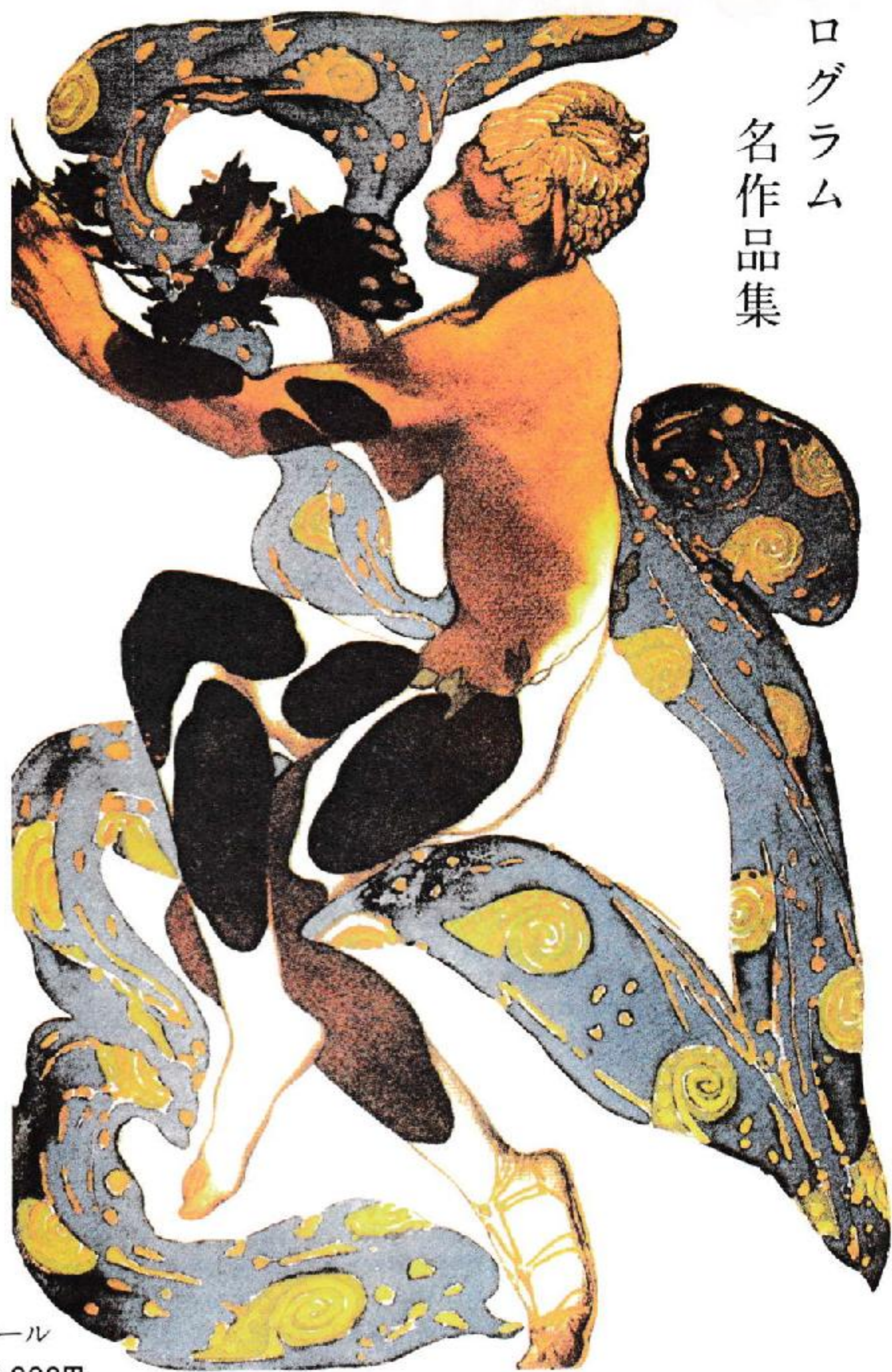


伝統と実績を踏まえ新たな出発

国際バレエアカデミア公演

ミックス・プログラム

名作品集



新世界

ドビュッシー没後100年記念

牧神の午後

薔薇の精

海賊より



「牧神の午後」2014年
新国立劇場オペラパレス 東京小牧バレエ団公演より

2018
6.22 (金)

開場/18:00 開演/18:30

会場/新宿文化センター 大ホール

入場券(全席指定)/S席:8,000円 A席:6,000円 B席:4,000円

総監督・演出・振付/菊池 宗

監修/佐々保樹 振付/ビャンバ・バットボルト、森山直美 振付指導/酒井正光 バレエミストレス/周東早苗

舞台監督/酒井正光 照明/吉田信(有限会社ハロ) 衣裳デザイン/逸見美智子 音響/佐藤利彦(koenji-studio)

大道具/有限会社ユニ・ワークショップ 小道具/東宝舞台株式会社 衣裳製作/チャコット株式会社

後援/チャコット株式会社、株式会社コムハウジング 制作協力/銀座博品館劇場

特別協力/モンゴルバレエ財団 主催/特定非営利活動法人 国際バレエアカデミア(旧・東京小牧バレエ団)

お申込み・お問合せ 国際バレエアカデミア 03-3377-7764 出演者・演目は3月現在の予定です。変更になる場合があります。4歳未満のお子様のご入場はご遠慮ください。

●プレイガイド/チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:485-564) e+ (イープラス) <http://eplus.jp>

新宿文化センター 03-3350-1141 博品館1F TICKET PARK 03-3571-1003

国際バレエアカデミア公演

ミックス・プログラム
名作品集



「新世界」2013年新国立劇場 中劇場
東京小牧バレエ団公演より

新世界

音楽：アントニン・ドヴォルザーク

1950年3月17日～19日、朝日新聞文化事業団主催のもと、関西在住の画家である小機良平の美術・衣裳・デザイン、詩人の竹中郁の台本、朝比奈隆の指揮、小牧正英の振付によってドヴォルザークの「新世界より」を用いて創作初演されました。有名な既成の音楽からストーリーを作り出すという当時としては画期的な取り組みでした。2013年、63年ぶりに蘇らせたいと願い、新国立劇場中劇場での文化庁芸術祭参加公演で森山直美の振付、佐々保樹の監修により新たに創作し、「なじみ深い曲を背景に、運命を賭けて新大陸に渡った人々の、多大な労苦と東の間の休息が描かれている。大地に想いを馳せた一遍の叙事詩は、ダンス・クラシックの技法により、踊り手たちが緊密に連携し合って紡ぎ出されていた」（新書館「ダンスマガジン」2014年2月号・吉田裕）と評されました。前回に続いて第二章の上演です。懐かしさあふれる名曲と共に男女3組が踊る情感豊かな舞台にご期待ください。

牧神の午後

音楽：クロード・ドビュッシー

原振付：ヴァーツラフ・ニジンスキー

1912年、パリ・シャトレ座にてディアギレフのバレエ・リュスが初演。牧神とニンフの交感を描いた作品でニジンスキーの自作自演によって高名ですが、1944年に小牧正英は上海バレエ・リュスで牧神役を踊り評価を高めました。バレエ・リュスの流れを汲む版の日本初演は1949年、小牧バレエ団。その伝統を継承し度々上演してきましたが、2007年のモンゴル国立オペラ劇場公演でモンゴルを代表するバレエ・ダンサーであるアルタンフヤグ・ドゥガラーが菊池宗の薫陶のもと踊り大反響を呼びました。以後ドゥガラーはニューヨークやボストン・バレエのロンドン公演で踊り絶賛されております。2014年の新国立劇場オペラパレス公演以来5年ぶりの上演となりますが、今回もドゥガラーの牧神、周東早苗のニンフという定評あるコンビでお贈りします。ドビュッシー没後100年に捧げたいと存じます。

薔薇の精

音楽：カール・マリア・フォン・ウェーバー

編曲：エクトール・ベルリオーズ

原振付：ミハイル・フォーキン

1911年、ディアギレフのバレエ・リュスによりモンテカルロ歌劇場で初演されました。舞踏会帰りの少女が夢うつつのなかで薔薇の精と踊りに興じる詩情豊かな佳品です。小牧正英は1944年、上海バレエ・リュスにおいてソコルスキー振付で踊り、1947年2月10日～25日まで帝劇で自ら振付・主演し日本初演を果たしました。以後レパートリーとして受け継いでおり、2009年の新宿文化センター公演以来10年ぶりの上演となります。

海賊より

音楽：アドルフ・アダン他

原振付：ジョゼフ・マジリエ、マリウス・プティパ

英国の詩人バイロンが書いた長編物語詩に想を得た古典バレエより娘たちがきらびやかに踊る「花園」、ギリシャの娘メドーラと盗賊の奴隷アリが踊るグラン・パ・ド・ドゥをはじめとする名場面をお届けいたします。メドーラには国際バレエコンクール上位受賞を重ねるモンゴルの新星アヌジン・オトゴントウグスを迎え、アリをドゥガラーが務めます。振付はジャンバ・バットボルト。古典バレエの優雅さ、華やかさを存分にお楽しみください。

アルタンフヤグ・ドゥガラー
ジャンバ・バットボルト

古澤 良
大藤 明礼生

アヌジン・オトゴントウグス

周東 早苗	蛭川 騰子
金子 綾	相澤 果奈
石丸 真衣	家喜 麻衣
嶺岸 葵	黒田 夏鈴
西村 美紀	工藤 愛花
伊藤 里紗	内田 伶奈
矢部 李沙	金海 亜由
高浦 美和子	面下 仁希
深山 美香	白鳥 萌
西村 仁美	小寺 明莉
中尾 優妙	泉水 友里 他
嶺岸 茅	

ボストン～モンゴル～東京 国際共同制作

くるみ割り人形 全幕

演出・振付：アルタンフヤグ・ドゥガラー

2018年10.27(土)28(日) 新国立劇場 中劇場

入場券/7月1日(日) 発売

S席:10,000円 A席:8,000円 B席:6,000円

会場案内 新宿文化センター大ホール

TEL(お問合わせ) / 03-3350-1141
http://www.regasu-shinjuku.or.jp/bunka-center/

東京メトロ副都心線/都営大江戸線
東新宿駅 A3出口より徒歩5分

東京メトロ丸ノ内線/副都心線
新宿三丁目駅 E1出口より徒歩7分
新宿三丁目駅 B3出口(伊勢丹前)より徒歩11分

都営新宿線
新宿三丁目駅 C7出口より徒歩10分